

講演会のお知らせ

大気エアロゾル中のPM2.5について暴露量に関する多くの調査結果や、毒性学および疫学的な知見がまとめられ、本年中に国内の環境基準値が設定されようとしています。そこで環境基準決定後をにらみながら、もう一度PM2.5の物理化学的な質と健康影響およびそれをふまえたフィールド観測のあり方について議論できるような講演会を催したいと思います。

日本エアロゾル学会の「都市大気エアロゾルと健康影響に関する研究会」は大気環境学会の近畿支部エアロゾル部会と共催で、【PM2.5と健康影響】をテーマに下記の内容で講演会を開催したいと思います。年度末でお忙しい時期と存じますが、多数参加していただけますようお願いいたします。

尚 講演会終了後、講師の先生を交えて忌憚のない意見を交換できるように、懇親会を企画しております。奮ってご参加ください。

記

テーマ 「PM2.5と健康影響」
日時 2009年3月26日(木) 14時～17時
場所 大阪府立大学 産学官連携機構 本館(C10棟)5F大講義室
(地下鉄 御堂筋線 中百舌鳥駅から徒歩20分
<http://www.osakafu-u.ac.jp/access/>
南海高野線 白鷺駅から徒歩10分)

講演

- | | | |
|-----------------|--------------------------|-------------------------------|
| (1) 14:00-14:10 | はじめに | 唐澤正宜 (豊田中央研究所) |
| (2) 14:10-15:00 | 「DEP等の環境化学物質とアレルギー性疾患」 | 小池英子 (国立環境研究所) |
| (3) 15:00-15:50 | 「PM2.5の呼吸器系への影響に関する疫学研究」 | 島 正之 (兵庫医科大学) |
| 15:50-16:10 | 休憩 | |
| (4) 16:10-17:00 | 「PM2.5のフィールド観測と今後の展望」 | 溝畑 朗 (大阪府立大学 先端科学イノベーションセンター) |
| 17:30- | 懇親会 | |

以上

講演会の入場は無料で事前登録も必要ありません。

ただし懇親会に参加を希望される方は、3月16日までに唐澤(e-mail : mkarasawa@mosk.tvtlabs.co.jp)まで連絡をいただきたく、よろしくお願いいたします。